

令和4年 3月 31日(令和3年度集計)

放課後等デイサービス事業所 輝なっせ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100	0	0	・法的基準を満たしている
	②	職員の配置数は適切であるか	100	0	0	・法的基準を満たしており、作業療法士と理学療法士を配置し、加算を取得している
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	66	34	0	・エレベーターや手すりなどを設置し、バリアフリー化はされている ・身障者トイレや訓練スペース等の入口、廊下など狭い為、車椅子の通りにくさは感じる
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100	0	0	・個別支援計画書を作成し、PDCAサイクルを基準とし、目標の設定、打ち合わせ、振り返りなど、毎日行っている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100	0	0	・年に一度、保護者アンケートを配布し、頂いた意見を次年度の療育や環境等の改善に繋げている ・内容によっては、管理者や児童発達支援管理責任者へ相談し、改善に努めている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100	0	0	・自己評価表は、期日までに回収、まとめを行い、管理者に提出ご法人のホームページに記載してもらっている
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	100	0	0	・平成29年～平成30年にかけて第三者評価を実施し、指導を行ってもらっている
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	50	50	0	・自主研修であり、機械の確保にあたるか判断が難しい ・コロナ禍ではあったが、輝なっせ主催のスキルアップ研修を実施することができている(前期) ・zoomで参加できる研修には、積極的に参加している
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100	0	0	・保護者にアセスメントシートを記入してもらい、アセスメントを基に話しニーズや課題を把握し、個別支援計画書を作成している ・個別支援計画書に関しても必要に応じて家庭や学校の様子を聞き取りながら、適宜変更等を行っている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	50	50	0	・個々に応じたアセスメントツールを使用するため、全員に標準化されたものの使用は難しい ・個別で評価表を作成し、毎回の記録に残しているため、今後標準化していけると良い
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100	0	0	・毎月の月間プログラムは、クラスや子どもさんの障がい特性に合わせて、チームで立案している

適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100	0	0	・毎月の月間プログラムとして活動は固定しているが、個々の個別支援計画書の目標に合わせて、それぞれに必要な課題と支援内容に取り組んでいる
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100	0	0	・療育時間の長さに合わせて課題や活動等を調節し、個別支援計画書に沿って支援等も組み立てている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100	0	0	・個別支援計画書の目標に合わせて、集団活動、個別活動を取り入れ、目標の達成へ繋がっています
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100	0	0	・毎朝支援内容の打ち合わせを行い、参加できなかった職員とも共有できるように、資料化している
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100	0	0	・課題、原因、工夫に分け、職員間で意見を出し合い分析し、次の療育に般化させている
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100	0	0	・支援記録等を、放課後職員で共有し毎日個々の支援内容や課題等の検証を行い、改善へ繋がっている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100	0	0	・個々に合った個別支援計画書を作成し、目標達成に合った機関でモニタリングを行い、計画等の見直しを行っている
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	100	0	0	・ガイドラインに沿った目的を多数設定し、個々に合わせて支援を行っている
	関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100	0	0
㉑		学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100	0	0	・ケース会議の実施 ・学校と輝なっせで目標の共有、学期末の評価を行っている ・年間計画、時間割、送迎時間把握に関しては、保護者を通して行い、緊急の場合は学校と直接連絡を取っている
㉒		医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	100	0	0	・看護師の配置がない為、“NPO法人 創源 訪問看護ステーションそうげん”さんと契約し、利用児の主治医からの指示書を基に痰吸引をして頂いている
㉓		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100	0	0	・新規利用児に関しては、担当者支援会議を障害児相談支援事業所を中心に開催してもらい、子どもさんが過ごしやすい環境や支援が行えるよう、細かく情報交換を行っている
㉔		学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	100	0	0	・コロナ禍で担当者支援会議を実施し直接情報の共有はできていないが、文書にて情報提供を行っている
㉕		児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	83	17	0	・定期支援で理学療法士の先生から助言、研修の開催をしてもらっている

の連携	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	34	66	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため今年度は未実施
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	34	49	17	・コロナ禍で今年度の開催がなかった
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100	0	0	・送迎時や連絡帳、担当者支援会議などを通し、輝なっせでの様子や取り組み、目標の確認など行っている
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	49	17	34	・コロナ禍で今年度の案内ができていない
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100	0	0	・説明会や契約時に説明を行い、変更がある場合その都度、輝なっせLINEと文書にてお知らせを行っている
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100	0	0	・児童発達支援管理責任者へ報告、相談を行いながら職員間で話し合い、適切な回答ができるように努めている
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	100	0	0	・今年度も計画を立て、保護者同士で情報共有ができる場を設ける予定だったが、行事が重なったことで参加申し込みが少なかった “参加したいが運動会で参加できない”などの声も多かったため、次回開催時期は検討する ・計画はしていたが、新型コロナウイルスの懸念もあり、参加者が集まらず実施できなかった
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100	0	0	・苦情解決委員会を設置し、児童発達支援管理責任者、管理者を含め適宜話し合いを行い、迅速に対応できるようにしている
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100	0	0	・法人内の広報誌やFacebookを使用し、企画型療育や研修会など取り組みを発信している
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	100	0	0	・基本的には持ち出し禁止にしている ・担当者支援会議や要対協など必要に応じて管理者への許可を取り、十分注意して持ち出すようにしている
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100	0	0	・保護者への情報伝達では、月ごとのお便りやLEIN、通知文などを出し、その都度伝達を行っている ・利用児に対しては、個々に合った方法で視覚的提示などを行い、見て理解できるように努めている
③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	17	17	66	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため今年度は未実施 ・法人の危機管理対策本部からの指示に準じている	

非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 各マニュアルを策定し、LEINや文書を通して周知している 法人でBCPの作成を行い周知している
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 法人内の防災担当職員と年に2回避難訓練の計画を立て実施している
	㉒	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	66	34	0	<ul style="list-style-type: none"> 今年度、業務時間内に研修は実施できていない 研修のお知らせは、回覧等で周知している
	㉓	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 身体拘束は行っていないが、個別支援企画書に記載し、中間評価、終了時評価時に説明を行っている
	㉔	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	83	17	0	<ul style="list-style-type: none"> 食事提供を行っていないが、アセスメントシートや直接面談等で、アレルギーの確認を行っている
	㉕	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	50	50	0	<ul style="list-style-type: none"> 決まった様式はないが、その都度記録を取っている 回覧方法が不透明で共有できていないこともある 共有方法に改善が必要なのではないか

○この放課後等デイサービス自己評価表は、放課後等デイサービスの事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」又は「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

公表: 令和4年 3月31日

事業所 放課後等デイサービス事業所 輝なっせ 保護者等数(児童数) 38 回収数 25 割合 66%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100	0	0		
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	96	4	0		
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	88	12	0		
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	100	0	0		
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	96	4	0	・バザーの開催や茶話会、事業所説明は良かったです。	・今後も子どもさん、保護者の皆様方が将来のことを考えていくうえで、参考となるような企画をしていきたいと思います。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	24	52	24	・コロナ渦なので仕方がないと思う。 ・なくても支障はないと思う。	・コロナウイルスの状況を鑑みる必要がありますが、様々な人たちと交流できる機会づくりをしていきたいと思っています。
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100	0	0		
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100	0	0		
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	96	4	0		
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	44	44	12	・コロナ渦でもあり、いろいろな開催が出来なかったのは仕方ないと思う。 ・今の時期は難しく仕方がない。	・当初計画しておりましたが開催に至らず申し訳ありません。今後のコロナウイルスの状況を見て再度企画していきたいと思っています。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	84	16	0	・保護者からの苦情はあるのかわからない。	・苦情解決委員会を設置し、児童発達支援管理責任者、管理者を含め適宜話し合いを行い、迅速に対応できるようにしています。

	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	92	8	0		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	88	12	0		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	100	0	0		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	88	12	0		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	80	20	0		
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	96	4	0	・自分の利用日をカレンダーに書き込んで毎回確認している。	・楽しみにご利用いただけているようで嬉しい限りです。今後も、子どもさんに“利用したい”と思っていたけるような企画立案を行っていきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	100	0	0		

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。